

平成29年度「大気環境保全活動功労者表彰」受賞者一覧(敬称略)

推薦者	団体	個人	主な功績
新潟県		イワセ テルオ 岩瀬 昭雄	建築環境工学及び騒音制御に関して、出版物を多数執筆するなど一連の研究に取り組む他、日本騒音制御工学会の会長、理事を歴任し、騒音の予測や評価手法の確立に顕著な功績を挙げた。 また、環境省中央環境審議会騒音振動部会委員、騒音未規制施設専門委員会委員長を務め、法規制対象施設のあり方などの検討に携わった他、新潟県公害審査会委員、同委員長、環境審議会委員、同副会長、環境影響評価審査会委員を務め、長年に渡り、特に県内の騒音・振動に係る審査に関わるなど同県の騒音・振動施策の推進に多大な貢献をした。
長野県		カンノ タカオ 鹿角 孝男	長野県環境保全研究所(旧衛生公害研究所)に勤務し、環境中の重金属に係る研究に携わり、大気環境部に配属となってからは大気中の浮遊粒子状物質、酸性雨等に係る研究に精力的に取り組み多大な実績を上げ、それまでの業績を基に酸性雨に関する論文で博士号を取得した。 松本サリン事件や三宅島噴火などの事件や災害時においても、その実績と技術を駆使して、環境への影響を検討するなど、一貫して研究に邁進し、社会に貢献するとともに数多くの論文を発表する等大気環境分野で多くの功績を挙げた。 また、同所環境化学部長等を務め、大気環境分野において研究の傍ら後進の指導育成に努め、退職後も研究所の再任用職員として人材育成に力を尽くすなど、長年にわたり同県の大気環境保全に尽力し大きく貢献した。
環境省水・大気 環境局大気生活 環境室		イトウ カズアキ 伊藤 和明	大気環境保全意識の高揚等に顕著な功績のあった者に対し表彰を行う、「星空の街・あおぞらの街」全国協議会表彰選考委員会(局長諮問機関)において、同委員会が発足した平成7年度から平成29年度までの23年間にわたり委員を務めた。委員会において、大気環境保全に関する情報交換、大気環境保全思想の啓発および普及、全国的な大気環境の観察活動の推進、地域おこし等の地域振興に関する情報交換などを行い、大気環境行政の推進に寄与する活動を長きにわたり行った。

団体 0

個人 3

合計 3